

所 属	大垣市教育委員会事務局 学校教育課
担 当	課長：神谷、主幹：奥田、担当：高橋
連絡先	0584-81-4111（内線）2777

小中学校の保健室の充実について

1 概 要

本市の小中学校の保健室では、養護教諭が、来室した児童生徒の記入する「保健室来室カード」をもとに、児童生徒の心や身体の様子だけではなく、生活の様子や心配ごととも聞き取り、児童生徒一人ひとりに寄り添って、相談に応じています。

しかしながら、貧困や児童虐待、ヤングケアラーと呼ばれる子どもたちがいることについては、家庭内のデリケートな問題であることや、本人に支援が必要であるという自覚がないケースもあることから、問題が表面化しにくい側面がありますので、適切な支援につなげることが大切です。

このため、児童生徒が抱える様々な問題を早期に発見し、早期に対応できるよう、保健室の充実を図ります。

2 内 容

(1) 相談BOXの設置

保健室に他の児童生徒が来室していて相談できない場合や、自ら保健室に出向き相談することができない児童生徒のために、各学校に「保健室なんでも相談BOX」を設置し、児童生徒が養護教諭に、より相談しやすい環境を整えます。



保健室なんでも相談用紙	
この用紙は保健室の先生に届きます。 お家のことや身体のことなどで心配なことがあれば、なんでも教えてね。	
月	日
年	組 名前

相談BOXイメージ
(幅 175×奥 85×高 320 mm 程度)

(2) 保健衛生用品等の充実

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、マスクや歯ブラシ、生理用品や下着など、保健室に保健衛生用品等を常備し、家庭の事情で準備できない児童生徒に対して、養護教諭が相談を受けながら、適切な支援につなげます。

当初の配備用品（数量は1校当たりの平均）

- ① マスク （400枚）
- ② 歯ブラシ （ 40個）
- ③ 生理用品 （200個）
- ④ 下着 （ 10枚）
- ⑤ 靴下 （ 10枚）
- ⑥ 体操服 （ 3枚）

3 開始時期

令和3年11月1日（月）

4 周知方法

児童生徒に、口頭により、周知する。

5 事業費

1,636千円